

《高校生読書率向上プロジェクト》

高校生による高校生のためのおすすめ本の紹介

令和元年度「しがはいすくーるおすすめ本 50 選」実施要項

1 趣 旨

読書は豊かな語彙や知識の獲得のほか、情緒や豊かな想像力など、多様な力の育成につながるものです。県教育委員会では、平成 25 年度から、「高校生読書率向上プロジェクト」を実施し、高校生が読書の楽しみを再発見することにより、読書の習慣化を図るとともに、言語能力の育成に取り組んできました。

同世代で本をすすめ合う取組である「しがはいすくーるおすすめ本 50 選」は読書への関心を高め、自主的な読書を促します。

2 概 要

高校生が心に残った本について、同じ世代に紹介する文章やコピーを 200 字以内で作成し、県生涯学習課で 1 次審査を行います。その後、応募のあった学校および審査を希望する学校に作品を送付し、「本が読みたくなった紹介文」という観点で、生徒により優秀作品を選定していただきます。選定された優秀作品は、「しがはいすくーるおすすめ本 50 選」として発信します。

また、優秀作品に選定された学校には、その作品数に応じて副賞を贈ります。

3 対象者

県内の高等学校、県内特別支援学校高等部・県内高等養護学校・県内中等教育学校に在籍中の生徒。(応募は 1 人 1 点)

4 対象図書

図書(教科書、参考書、コミック、雑誌、ゲーム攻略本等を除く)

人文、社会、自然科学など文系理系を問わず、幅広いジャンルからの応募を期待します。

5 応募方法

専用の応募用紙に必要事項を記入の上、学校で取りまとめて応募してください。

〒520 - 8577 大津市京町四丁目 1 番 1 号

滋賀県教育委員会事務局生涯学習課 生涯学習振興係 宛

6 締 切

令和元 年(2019 年)10 月 31 日 (木) 必着

7 審査について

1 次審査は生涯学習課で行います。2 次審査については応募校と審査希望校で実施します。今年度審査のみ希望される学校は、「令和元年度『しがはいすくーるおすすめ本 50 選』審査希望票(別紙 3)」に必要事項を記入の上、令和元年 7 月 31 日(水)までに担当まで御提出ください。

8 発表・発信

滋賀県学習情報提供システム「におねっと」で発表・発信します。

各学校の図書館・公立図書館などと連携してコーナー等の設置をお願いします。

9 副賞

優秀作品数に応じて1冊1,200円以内で各学校に希望の本を贈呈します。

各学校で希望の本（参考書、コミック、雑誌、ゲーム攻略本を除く）を選び、県生涯学習課が購入、各学校へ送付します。

10 その他

【応募上の注意】

- 応募は自作の未発表作品に限ります。（図書館便り等学校内の通信に掲載されたものは未発表とします）
- 本文を引用する場合には「」等で引用であることを明らかにしてください。
- 本文の引用が文全体の50%を超える等引用が主体となる作品は、選考の対象外とします。
- 内容紹介（あらすじ）について、本の裏表紙、帯またはメディアの記載内容を引用しないでください。引用がある作品は、選考の対象外とします。
- 2次審査により選考された50作品は、事務局で引用等の有無について確認します。不適切と判断した場合には選考の対象外とします。
- 公序良俗に反する内容であった場合は、選考の対象外とします。
- 応募作品の著作権・使用权は、滋賀県教育委員会事務局生涯学習課に属します。
- 応募作品は、審査のためコピーをとりますので、黒ボールペンか濃い鉛筆等を使用してください。
- 応募作品は、返却しません。
- 選考された作品は、当課「におねっと」で公開および協力が得られた高等学校の図書館や公立図書館などと連携してコーナーなどを設置して展示する予定です。
- 発表時に氏名の公表を希望しない場合は、学校名と学年のみを掲載します。
- 個人情報、本事業の運営に必要な範囲内で利用します。

【取組の例】

- 国語科の授業や総合的な学習の時間で取り組む
（夏季休業前の授業、高体連・高文祭の期間中の残留生徒の課題等）
- 夏季休業中の課題とする（自由課題）
- 図書委員会の活動に取り入れる
- 文芸部の活動として取り組む
- 一斉読書のまとめとして取り組む
- 読書推進週間等の活動の一環として取り入れる